

平成27年2月教育委員会定例会 会議録

平成27年（2015）2月25日（水）午前9時、出雲市教育委員会定例会を庁議室に招集した。

1. 会議に出席した委員

教 育 委 員 長	木 村 保 孝
教育委員(委員長職務代理)	成 相 善 美
教 育 委 員	本 田 恵 子
教 育 長	楨 野 信 幸

2. 会議に欠席した委員

教 育 委 員	下 手 泰 子
---------	---------

3. 説明のため会議に出席した者

教 育 部 部 長	打 田 祥 一
教 育 政 策 課 長	赤 木 亮 一
学 校 教 育 課 長	須 田 英 典
教 育 施 設 課 長	金 山 隆 司
学 校 給 食 課 長	木 代 伸 治
出 雲 科 学 館 館 長	渡 部 尚 美
子 育 て 支 援 課 長	三 島 武 司
教育政策課学校再編室長	馬 庭 伸 二
学 校 教 育 課 主 査	松 浦 和 之
学 校 教 育 課 課 長 補 佐	多 々 納 満
学校教育課児童生徒支援室長	武 田 寿 博
子 育 て 支 援 課 課 長 補 佐	矢 田 浩 一

4. 会議の書記

教 育 政 策 課 主 査	和 田 貢
---------------	-------

5. 傍聴者

1 名

開会

（木村委員長）只今から平成27年2月出雲市教育委員会定例会を開催いたします。本日の会議はお手元に配付しております日程のとおり行います。

1. 会議録の承認

（木村委員長）それでは会議録の承認に入ります。前回1月定例会の会議録について、何か意見がありましたでしょうか。

（各教育委員）異議なし。

（木村委員長）特に意見等ありませんので、1月定例会の会議録については承認といたします。

2. 教育長行政報告

（木村委員長）次に、教育長行政報告を、槇野教育長にお願いします。

（槇野教育長）（以下、報告項目のみ掲載）

（1）前回以降の動向

- H27.1.29 学校再編統合推進委員会(平田)
- H27.2.2 小中連携推進研究委員会
- H27.2.3 管内教育長会
- H27.2.3 同和対策委員会
- H27.2.4 校長の会議
- H27.2.6 いじめ問題対策委員会
- H27.2.10 校長会役員との懇談会
- H27.2.10 学校再編統合推進委員会(佐香・久多美)
- H27.2.11 くにびきマラソン
- H27.2.12 学校再編統合検討委員会(伊野)
- H27.2.16 科学館運営理事会
- H27.2.16 コミュニティセンター運営協議会
- H27.2.16 管内教育長会
- H27.2.17 臨時教育委員の会議
- H27.2.18 まちづくり懇談会(日御碕)
- H27.2.20 市議会初日 ～3.24
- H27.2.21 まちづくり懇談会(神西)
- H27.2.23 全国児童才能開発コンテスト表彰式

H27.2.24 市議会施政方針質問
（２）今後の予定
H27.3.1 市芸術文化祭表彰式
H27.3.3 市議会一般質問 ～3.6
H27.3.7 大社高校佐田分校閉校式
H27.3.9 校長の会議
H27.3.11 市議会文教厚生委員会
H27.3.14 出雲市合併 10 周年記念式典
H27.3.16 市議会予算特別委員会 ～3.20
H27.3.21 鵜鷺小学校閉校式
H27.3.21 日御碕小学校閉校式
H27.3.24 市議会最終日
H27.3.25 定例教育委員の会議

（木村委員長）只今の教育長の行政報告について、何か質問等はありませんか。

（木村委員長）先ほどの全国児童才能開発コンテストの表彰ということは非常にいいことだと思いますし、毎年夏休みの科学作品展で兄弟でよく出しておられて、非常によくがんばっていると思います。

３． 議事

（木村委員長）それでは議事にはいります。「議第４８号 教育長の臨時代理について」を、教育政策課 赤木課長 に説明願います。

（赤木課長）資料に基づき説明。

（木村委員長）只今の、議第４８号について、何か質疑等はありませんか。

（各教育委員）なし。

（木村委員長）特に質疑等がないようですので、議第４８号について、承認してよろしいですか。

（各教育委員）異議なし。

（木村委員長）ご異議ありませんので、議第４８号については承認します。

（木村委員長）次に、「議第４９号 出雲市奨学金貸与規則の一部を改正する規則」を、教育政策課 赤木課長 に説明願います。

（赤木課長）委員長。議第５０号も同様の説明となりますので、一括で説明させていただきます。

（木村委員長）では、一括でお願いします。

（赤木課長）資料に基づき説明。

（木村委員長）議第４９号、議第５０号を説明いただきました。これについて、何か質疑等はありませんか。

（各教育委員）なし。

（木村委員長）特に質疑等がないようですので、議第４９号、議第５０号について、承認してよろしいですか。

（各教育委員）異議なし。

（木村委員長）ご異議ありませんので、議第４９号、議第５０号については承認します。

（木村委員長）次に、「議第５１号 出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任について」を、学校教育課 須田課長 に説明願います。

（須田課長）資料に基づき説明。

（木村委員長）只今の、議第５１号について、何か質疑等はありませんか。

（各教育委員）なし。

（木村委員長）特に質疑等がないようですので、議第５１号について、承認してよろしいですか。

（各教育委員）異議なし。

（木村委員長）ご異議ありませんので、議第５１号については承認します。

4. 報告

(木村委員長) 次に、報告事項に入ります。報告（１）３月定例市議会への提出案件について、「①補正予算案件」を教育政策課 赤木課長 に説明願います。

(赤木課長) 資料に基づき説明。

(木村委員長) 只今の、報告（１）の①について、何か質問等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(木村委員長) 次に、報告（１）の「②平成２７年度当初予算案件」について、各担当課長、室長から説明願います。質問は説明後、一括して行います。赤木教育政策課長から説明願います。

(赤木課長) (須田課長)、(金山課長)、(木代課長)、(渡部館長) 資料に基づき説明。

(木村委員長) 只今の、報告（１）の②について、何か質問等はありませんか。

(本田委員) 耐震化について、平成２７年度もたくさん予算がついているようですが、出雲市の耐震化はいつごろ終わる予定でしょうか。

(金山課長) 耐震化は、平成２７年度までは国の補助制度が非常に有利だということで、重点的に進めていきます。平成２７年度が終わると、耐震化率は８５％ぐらいまで上がります。まだ残っているものがありまして、老朽化は伴っていますがある程度耐震性はあると、耐震性はあるというのは数値はちょっと低いですが、老朽化を伴っていて補強ではなくて建て替えをしなくてはいけないというものが残ってきます。これは財政的になかなか一度にやるのが難しいということもありまして、平成２７年度までは重点的にやりますが、それからはペースが落ちて、でも着実に一步步ずつやっていくということですので、１００％になるというのはまだ先が見えない状況ですが、１００％を目指して進めて参ります。

(本田委員) 学校訪問をした時に、「ここはちょっと傷んでいます。」とか「ここは危ないと思っています。」とか、そういうお話も聞いておりますので、子どもさんたちが安全に一日暮らせるように、建物の安全についてはよろしくお願ひしたいと思っております。

(成相委員) 帰国・外国児童生徒支援事業についてですが、以前校長先生方の意見を聞いた時に、斐川の企業の関係で結構大変だという話がありまして、企業が採用している

人たち、そして子どもたちについて、日本語の研修はされているのでしょうか。市は市でこういう体制を取っていますが、企業が親も子どもも含めた日本語教育というか、そういったこともする必要性があるのではないかと思います、その点はどうでしょうか。

（須田課長） 企業の取組についてですが、関係する企業へ教育長とともに、出雲市の状況について説明をする機会を持ち、その中でこちらも状況の聞き取りをさせていただきました。ただその内容の中で、企業として特別な日本語の訓練なり指導を行ったうえで、というような配慮というか教育期間を設けるということは行われていない状況です。情報交換の中で、短期間であってもぜひ一定の日本語の訓練的なものをと、お願いはさせていただいたところではあります。

（成相委員） 企業としてそういう人たちを採用するにあたって、やはり市の方からもそういうことを続けていってほしいですし、やはりその地域に住んでいる人は日本の文化を分かってもらわないと、日本で生活する上で非常に難しい部分があると思います。そういったことで親子一緒になってこの出雲で仕事をするということであるならば、この地域を理解することは非常に大事なことであって、子どもたちは学校でそういうことを勉強すればいいですが、親も含めた企業でそれをするということがとても大事なことだと思うので、ぜひともそういった話はちゃんと企業にお話をさせていただいて、それができなければやはり言葉の分かる人たちを入れるとか、そういう努力も企業として必要ではないかと思います。いろいろな意味で生活、文化が違いますので、地域のこと、治安も含めて安心して暮らせることも考えていかなければいけませんし、文化を分かってもらうことによって、出雲で生活していくにはこういうことが必要だということを、企業として働く人たちに伝えていくことは当然のことだと思います。例えば私の会社にしても、会社が遙堪に移ったので、遙堪小学校の通学路になっているので気を付けていきましょうとか、そういうことをするわけです。ですから斐川なら斐川で、こういうところだから地域に合わせていきましょうとか、こういう日本の文化がありますということを伝えていくことは企業として大事なことだと思います。こちらで人を雇用してやっている限りは、市へ全部お願いしますということではなくて、企業としてもすべきことだと思います。ぜひ、強めに言ってください。

（槇野教育長） そのことについては、企業側も十分に問題意識を持っておられます。今どういったことができるのかということで、いろいろとお互いに相談をしているところですので、いい形ができればいいと思っていますところではあります。

（木村委員長） 学力向上推進事業についてお伺いします。先ほど須田課長から50万円くらいの予算でということですが、年度末に実践報告書としてきちんとしたものを作られて、あるいは研究報告書のようなものを作られますが、どちらかというとそのような資料を一生懸命作るために研究しているような感じが見受けられるので、そういう報告書はほんの数ページであればいいと思うので、子どもたちのためになるようなところにお金を使ってほしいと思います。こうして付いた予算が、全部報告書になってしまうよ

うなことになるのではないかという気がしまして、もっともっと教材とか、そういった子どもたちのためになるようなものに使ってほしいと思います。

（槇野教育長） 報告書をできるだけ作らないようにということで、私が就任してから常々言っていて、かなりやめたものもありますし、委員長がおっしゃったように、出すにしても1枚か2枚ぐらいで簡単に報告できるようなものでいいと思っています。ここで考えているのは事業費です。需用費であったり講師謝金であったり活動に使うもの、あるいは研修に使うものということで想定していますので、そういう報告書ということにはならないようにと思っています。

（木村委員長） ぜひ実のあるような使い方にしてほしいと思います。それから先ほど西野小学校の体育館跡地について説明がありましたが、新しい体育館についてはどういう状況ですか。

（金山課長） 体育館は3月末に完成です。4月から使えます。

（木村委員長） 施設整備については、待ったなしでどんどん進めておられると思いますが、予算も十分ということではないかもしれませんが、ぜひいいものを作るようにしていただきたいと思います。

（木村委員長） 次に、報告（1）の「③条例案件」のア「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例」について、教育政策課 赤木課長に説明願います。

（赤木課長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 只今の、報告について、何か質問等はありませんか。

（各教育委員） なし。

（木村委員長） 次に、イ「出雲市教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例」について、教育政策課 赤木課長に説明願います。

（赤木課長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 只今の、報告について、何か質問等はありませんか。

（各教育委員） なし。

（木村委員長） 次に、ウ「出雲市立学校の施設の開放に関する条例」について、教育政策課 赤木課長に説明願います。

（赤木課長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 市全体の中での学校ということですが、コミセンなどもだいたい同等の形で進められると思いますが、何か質問等はありませんか。

（本田委員） 施行の期日が４月１日からのものと１０月１日からのものがありますが、それはどういう区分ですか。

（赤木課長） 基本的には４月１日からですが、使用料については当初、消費税が１０月に１０％に上がることがもともとのスタートでして１０月からの予定でいましたが、周知期間も必要ですので、これだけは１０月１日、残りは全て４月１日です。

（本田委員） わかりました。

（成相委員） これは電気代も含めてですね。

（赤木課長） はい。

（木村委員長） 次に、エ「出雲市立小学校及び中学校設置条例の一部を改正する条例」について、学校再編推進室 馬庭室長に説明願います。

（馬庭室長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 只今の、報告について、何か質問等はありませんか。

（各教育委員） なし。

（木村委員長） 次に、オ「出雲科学館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例」について、出雲科学館 渡部館長に説明願います。

（渡部館長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 只今の、報告について、何か質問等はありませんか。

（各教育委員） なし。

（木村委員長） 次に、カ「出雲市幼稚園条例の一部を改正する条例」について、子育て支援課 三島課長に説明願います。

（三島課長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 只今の、報告について、何か質問等はありませんか。

（各教育委員） なし。

（木村委員長） 次に、報告（１）の「④専決処分の報告」について、学校教育課 須田課長から説明願います。

（須田課長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 只今の、報告について、何か質問等はありませんか。

（木村委員長） これはボールがフェンスを越えて車に当たって、車がどこかにぶつかったとかいうことですか。

（須田課長） ボールが当たったことによって、二次的な事故ということには幸い至りませんで、ボールが当たったことによる、いわゆる塗装の剥げということで、大きな事故につながらずに終わったということです。

（木村委員長） それは良かったです。

（木村委員長） 次に、報告（２）「平成２６年度（４月～１２月）出雲市立小・中学校における問題行動等について」を、学校教育課 須田課長に説明願います。

（須田課長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 只今の、報告について、何か質問等はありませんか。

（成相委員） ネットトラブルのことについては、生徒会中心にされているということで、非常にいいことだと思います。やはり子どもたちは子どもたちで努力して、そういったトラブルをなくしていくということはとても大事なことです。不登校については、確かに減っているけれどまだまだ多いという感じで、やはりなるべく低学年のうちに不登校がなくなつて、やっぱり学校は楽しいところ、先生に何でも話せるところ、それから学校は楽しいところだという学校全体としての雰囲気づくりがとても大事だと思います。みんなで学校へ行こうよという雰囲気がもつともつと出てくると、減ってい

くのではないかと思います。もっと続けていって、中学生で減ったと言っても129名の子どもたちがまだ不登校でいる訳ですから、いろいろな悩みを持っていると思いますが、もっと聞いたり、相談を受けて解決できるように進めていってあげたいという思いでいっぱいです。早くこれが一桁になってほしいと思います。

（須田課長） 今お話をいただいた早い段階での、また学校、特に学級での生活が子どもたちにとって居場所があって心地よい場所になるというところで、やはり市としても具体的には学校の支援体制を作ってもらおうということのほかに、来年度アンケートQ-Uの拡充をしますけれど、ただその調査を実施するだけではなくて、そこから得られた結果をそれぞれ担任が学級経営に活かしながら実践に繋げていく。2回実施をいたしますので、その効果について学校で検証を進めながら、今ご指摘をいただいた子どもたちにとって学校生活がより楽しいものになる、そのためには早めに未然防止であったり、あるいは早期の発見ということが非常に大切であると考えておりますので、学校でも欠席を一日すれば、とにかくまず電話で様子を確認する、あるいはその欠席が三日程度続けば家庭訪問を行う、さらに続くようでしたら校内で支援会議を行うという働きかけを学校へ行っておりますので、できるだけ早い段階で、起さないための取組をさらに進めていきたいと思っています。

（木村委員長） この問題はやはり早期発見、早期対応が一番大切だと思いますし、ネットトラブルに関しても、今後どんどん増えてくるかなと思います。そういったいろいろなケースがありますので、各学校で情報交換しながら、早め早めの対応をお願いしたいと思います。

（本田委員） ここには保健室登校とか、そういった数字は表れてきていないように思いますが、保健室登校とかの数は減ってきていますか。保健室登校はここに出ていないですか。

（須田課長） 例えば教室にまだ入れない状況で、別室登校している子どもでも、30日を超えている子どもについてはこの数字の中にカウントされています。

（本田委員） はい。それから適応指導教室へ通う子どもの数は増えていますか。

（武田室長） 適応指導教室へ通う子どもたちの数は、今年度のところは減少した傾向ですが、ちょっと最近増えてきておりますので、年度末の最終集計でどういう数字が出るかというところです。昨年度と比べると減ってはおります。

（本田委員） 不登校に対して、このところ力を入れておられますので、引き続きよろしくをお願いします。

（木村委員長） では次に、報告（3）「学校再編の状況について」を、学校再編推進室

馬庭室長に説明願います。

（馬庭室長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 只今の、報告について、何か質問等はありませんか。

（各教育委員） なし。

5. その他

（木村委員長） 次に、「その他」に入ります。 教育委員会の後援・共催事業について、教育政策課 赤木課長 に説明をお願いします。

（赤木課長） 資料に基づき説明。

（木村委員長） 只今の報告について、質問等はありませんか。

（各教育委員） なし。

（木村委員長） その他、委員の皆さま、あるいは事務局の方で、何かございますか。

（各教育委員） なし。

6. 次期教育委員会の開催時期

（木村委員長） 次期教育委員会の日程ですが、3月第4火曜日は出雲市議会本会議が開かれますので、日程を変更し3月25日（水）午後2時から市民応接室で開催いたします。

(10:36) 定例教育委員会閉会